

平成27年度 各郡市の研究活動報告（阿賀野市）

会 長 土田 暢也
副会長 浪花 健一
副会長 伊藤 義人
評議員 土田 暢也

1 研究活動の方針

- (1) 阿賀野市小・中学校の研修組織として活動し、小・中学校教育の振興・充実並びに発展を図る。
- (2) 会員の指導力向上に向け、各教科・領域の研修を推進する。

2 研究活動の実際

(1) 研究活動の組織について

- ・阿賀野市学校教育の重点を受け、「学力向上検討委員会」「生徒指導委員会」を設置し、阿賀野市全体に関わる実態把握と具体的な方策を立て実践した。さらに、各教科等で15部会を組織し、会員の指導力向上の研修を深めた。

(2) 各組織の活動について

- ・各中学校区単位の学力向上検討委員会が中核となり、小・中学校の学力実態を分析し、視点を共有した学力向上の取組を推進した。
- ・生徒指導委員会では、心の教育や生徒指導の充実及び特別支援教育の指導の在り方等について研修を深めた。
- ・各教科・領域部会では、会員の指導力の向上を目指し、授業研修を中心に授業力の向上に努めた。
- ・「教育講演会」（7月30日）では、「みらいず works」を講師として招聘し、「授業に活かせるファシリテーション」について、実践的な研修を実施した。

(3) その他

- ・親善陸上大会：9月16日（水原小学校）各校6年生が参加
- ・小中学校科学研究発表会：10月2日（市ふれあい会館）
- ・小中学校音楽祭：10月30日（水原中学校）
- ・特別支援学級交流会：11月6日

3 郡市教研が関係した研究会

- ・堀越小学校（10月16日）
「主体的に追求し、学ぶ楽しさを実感できる授業づくり」
～「問い」を大切にした授業改善を通して（算数）～
- ・保田小学校（12月1日）
「よりよい人間関係を形成する力を育てる全校一斉方式のソーシャルスキル教育」（学級活動）